

1 競技場の出入り

* 出入口は南側マラソン門のみ

2 審判控え場所

* メインスタンド前テント（本部席側2つ） パイプ椅子使用

* 用器具庫の中は用具の出し入れ以外は立ち入り禁止。

3 昼食・審判手帳・謝礼

* 昼食時に審判手帳・審判謝礼をお渡しします。

* 1日目のみの方は、受付・庶務（森口主任）まで申し出てください。

4 用器具

* 各部署主任が事務所を通して借用～返却。設置・撤収は各部署

* 選手用テントは雨が降るまで立てません。

* 最終日の返却については、必ず、元の場所へ戻す。

* ハードルの設置・移動は手の空いている競技役員も協力

* 円盤ゲージの準備・撤収は競技役員

5 ウォーミングアップ

* 競技場では、周回競技実施時は制限する場合がある。

* リレーの練習は、時間と場所を限定

1日目	11:00～13:00	第2コーナー～第3コーナー	3～6レーン
-----	-------------	---------------	--------

	13:00～14:50	バックストレート～第3コーナー	6～8レーン
--	-------------	-----------------	--------

* サブトラの利用

* 投てき練習はメディシンボールをサブトラのみ可（十分注意）

6 規定外シューズ

* 招集時に確認。疑わしいものは計測。

* リストでNOは使用不可。

別の靴が用意できない場合は、参加させるがDQ（TR5）処理。※記録は参考記録

* 中学生の投てきシューズは中体連申合せの通り。

7 決勝・計時・周回記録

* 周回種目のみ、着順・タイムを記録⇒写判不具合の際に手動記録として扱う

* 周回遅れ等が出る場合は、無線機で写班と連携

8 出発係（トラック競技者係）

* 招集（ビブス・シューズ確認）⇒レーンに入れる

* 長距離種目の欠場⇒無線機で写判と連携

* 1500mは、最終ランナーがスタートラインを過ぎたらレーンに入れる。

9 トラック

*腰ビブスは、個人・学校の物を使用しても良い。

貸し出しは南側用器具庫の辺り（外通路側）。

*3000mは別ビブス。

*3000m・5000mのフィニッシュはコーンの右側へ（スタート前に出発から指導）

*3000mは2列スタート

*ハードルは高さ、錘の調整は手動⇒必ず審判が確認する（設置・移動時・接触時）

1・2・3台 ⇒ 総務・決勝計時

4・5・6台 ⇒ 総務・決勝計時

7・8・9・10台 ⇒ 総務・決勝計時

10 フィールド

*明らかな失敗試技は計測しない（ショート）

*女子三段は男子と一緒にの日に変更。

11 その他

*記録掲示⇒（ ）

*部署を越えて、安全面での呼びかけ注意を行う。

*物が壊れた場合は、用器具・総務へすぐに連絡する（使用前の状況を把握しておく）。

*結果通告 ⇒ トラック各組3着まで + TOP8

フィールド各組3位まで + TOP8

*遺失物 ⇒ アナウンス席

*ブルーシート等を敷いたまま帰らない。

荷物等は中央ロビーに。

無線機

*全て18ch

審判長 アナウンサー 記録室・写真判定室 スターター 決勝計時周回記録 各1台

総務3台 出発係 2台 監察 4台 予備 2台

明日のことについて